

踊り.....

南沢博子 / 南 リオ / 山響康裕 / 松岡進一 / ラルティグ優子

清水 巴 / 長谷川真貴 (SAクリエイティブフラメンコダンサーズ)

演奏.....

フラメンコギター: 鈴木 尚 ドラムス: 長谷川清司

サクソ&フルート: 加塩人嗣 ピアノ: 中村力哉



# 南沢博子

バレエとフラメンコによる

Part 1..... *Forest Scene*

Part 2..... 不思議の国の *Café*

2012年11月8日[木]

PM 3:00 / 7:00 (開場30分前)

ル テアトル 銀座 tel 03-3535-5151

全席指定 6,000 円

.....お問合せ・お申込み.....

アンクリエイティブ tel: 03-6721-7970 (平日11:00-18:00)

fax: 03-6721-7971 e-mail: office@ancreative.net

photo: Hiroyuki Kawashima





バレエ&フラメンコ——南沢博子

幼少よりモダンバレエを故伊藤道郎、岩田密江に師事。クラシックバレエを愛川浪江、森龍朗ほか、フラメンコを香取希代子、渡邊薫ほかにも師事。他タップダンス、ピアノ、再発、哲学、カウンセリング等を勉強する。1978年より毎年、舞台にて創作作品を発表。87~90年スウェーデンにてバレエ(ロルマ・ヘップほかにも師事)、ジャズダンス(マッツ・ハンソンほか)、モダンダンスなど研鑽を積む。帰国後スウェーデンの子どもの歌に訳詞を付け、CD、絵本を出版、子どものためのバレエ組曲を発表。その後も、フラメンコ(ホセ・ガルバンほか)、カホン(加藤直敬ほか)、ラテンパーカッション、津軽三味線、日本舞踊、朗読、ジャズピアノ、ドラムスを学び、作品制作の幅を広げる。1999年SAクリエイティブフラメンコダンスを結成し、博品館劇場主催「フラメンコ99」に出演。これまでに9回の「南沢博子&SAクリエイティブフラメンコダンス」公演(第1回博品館劇場、第2~8回俳優座劇場、第9回草月ホール)と、6回のリサイタル公演(第1回アートスフィア、第2、4、6俳優座劇場、第3、5回東京芸術劇場中ホール)を開催。ギター、カンテはもとよりピアノ、フルート、ヴァイオリン、パーカッション、津軽三味線、二胡、尺八、ウード、レク、ドラムス、ジャストリオ等と共演し、ジャンルを超えた作品を創作している。現代舞踊協会会員、日本フラメンコ協会会員。

フラメンコ——南リオ

兄の影響で12歳よりフラメンコギターを始める。伊藤日出夫、飯ヶ谷守康、エンリケ坂井各氏に師事。第2回コンクソ・デ・アルテ・フラメンコ東京で3位受賞。1992年初のギターコンサートを開催好評を博す。フラメンコ舞踊をクロー宮田、水沢明雄、アドリアン、イスラエル、トーマス各氏他に師事。ステージ、タブラオ、イベントに、ギター演奏、及びフラメンコ舞踊にて出演中。昨年より3回のリサイタルを開催し、精力的に活動している。



ジャズダンス——山響康裕

ミュージカル集団いずみたくフォーリーズを経て、家城比呂志氏に師事、イエキダンスカンパニー(現在A-LINE)メンバー。自らProduce.Yとして、オリジナル音楽・脚本をベースとしたDance Performanceを行う。青年劇場、日本児童演劇協会、プリンスアイスワールド、神戸合唱団TERRA等で振付・構成。NHK音楽夢コレクション等TV、CMで振付・出演。最近では日本TVのシャル・ウィ・ダンスに出演。各ジャズダンスコンクールにて1位をソロ、ペアにて4回獲得。日本ジャズダンス芸術協会常任理事。



バレエ——松岡進一

スタジオー一番館にてバレエを始める。以来同スタジオーパフォーマンスを始め、バレエ協会およびバレエ団等にゲスト出演。バレエ以外にも、モダン、ミュージカル、オペラに出演。三枝彰プロデュース音楽劇「ペール・ギュント」ではタイトル・ロールを踊る。創作バレエの自主公演を毎年開催、フラメンコとバレエ・エスパニョールも勉強し、踊りの幅を広げている。



バレエ——ラルティグ優子

3才より日本舞踊(花柳流)を始め、7才でクラシックバレエに転向。東京バレエ劇場にてロイ・トバイアス、南麻美に師事。ロンドンフェスティバル・バレエ団日本公演に「くるみ割り人形」の子役として出演。その後、小林恭バレエ団にてソリストとして活躍。第1回、2回博品館フェスティバル出演。退団後も主にクラシックバレエの舞台上で、その爽やかな個性を生かして活躍している。



フラメンコギター——鈴木尚

1984年スペインへ留学、セビージャのマノロ・マリノ舞踊学院にてプロデビュー。スペイン国営TV、フェスティバル、タブラオ等へ出演。帰国後、フラメンコグループ「サマラ」を結成、90年ソロコンサート開催。89、93、95年、スペイン南部のヘレス・デ・ラ・フロンテラに滞在、ペーニャ・フラメンカを中心に地元アーティストとの交流を通して研究活動。99年アルバム「ラ・ダンサ・テル・アルテ」発表、新宿エル・フラメンコにて記念コンサート。04年ヘレス・デ・ラ・フロンテラにてフラメンコフェスティバルの「曾根崎心中」公演に参加。同年2ndアルバム「船着場」をリリース。



ドラムス——長谷川清司

尚美高等音楽学院、東京芸術大学別科卒業。塚田靖、Marvin'smitty Smith、Frank Malabe、Paulo Bragaに師事。猪俣猛とセパレーション、ダン池田とニューブリードを経てフリー。1987年ジョン・海山・ネブチューン・カルテットでNYフィッシャーホールに出演。NHK交響楽団等多くのオーケストラと共演多数。2000年自己のグループ tickStick 結成、01年ファーストアルバム制作。03年ドラム・メソッド出版。TAMA DRUM エンドーサー。森山良子を20年間サポート。NHKのTV番組のレギュラーを25年間勤める。現在はレコーディング中心にライブ活動も展開。



サクソフ&フルート——加塩人嗣

鹿児島市出身。鹿児島大学在学中にジャズ研究会にて演奏活動を始め、その後プロに転向。小野満とスイングビーバースなどのオーケストラに所属した後、フリープレイヤーとして、EXILE、矢沢永吉、サルバトーレ・アダモ等、多くのツアーやレコーディングに参加。現在、東京キューバンボーイズなどの多くのラテンバンドに参加している。自己のバンド、Don De Donでは、昨年と今年2枚のオリジナルCDを発売。コンサートやライブ、レコーディングなど、精力的に活動中である。



ピアノ——中村力哉

6歳よりピアノを始める。大学在学中にジャズピアニストの岩崎大輔氏に師事。ジャズを中軸に多様な西洋音楽から民謡や雅楽まで、ジャンルを大きく超えて数々のグループやセッションに参加、演奏活動を重ねる。伊藤多喜雄、真梨邑ケイ等、アーティストサポートも多方面にわたり、08年からは秋元順子のコンサートサポート、アルバム編曲も手掛けている。また唄とピアノによるオリジナルユニット「mcasi mcasi」を主宰し、02年にアルバム「ホコラ」を発表。実験的かつ温かな音世界を展開している。



staff

構成：南沢博子

演出：池田瑞臣

舞台美術：碓山喬康/森彩琳(草月会)

照明：斎藤香

衣裳：本柳里美/岩戸洋一/立川広子

音響：吉塚永一

舞台監督：依田直之

制作：アングリエイティブ

produce: SunArts

\*